

留萌港に「飛鳥Ⅱ」が寄港！

～8年ぶり11回目～

令和7年9月8日（月）に、留萌港三泊地区ー12m岸壁にクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」が寄港しました！

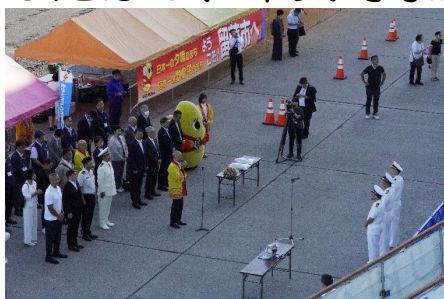


入港の様子

留萌港へのクルーズ客船の寄港は令和元年以来6年ぶりとなり、「飛鳥Ⅱ」は8年ぶり11回目の寄港となりました。

当日は留萌高校吹奏楽部による歓迎・お見送り演奏、関係者による歓迎セレモニー、市民によるお見送りを実施しました。

また、クルーズ乗船客対象に管内市町村の物産展を開催したほか、市民対象に船内見学会を実施しました。



歓迎セレモニー

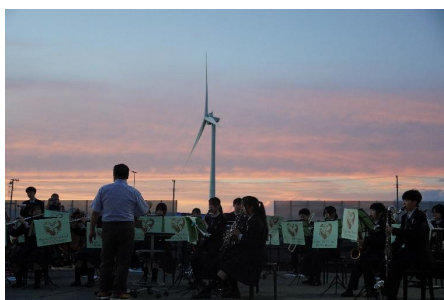


物産展

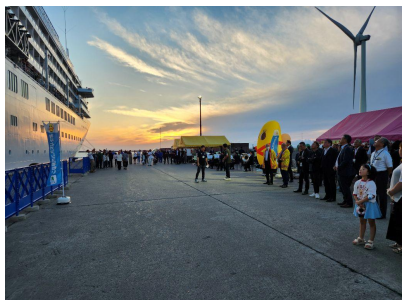


市民見学会

今後も、クルーズ客船寄港時のおもてなし事業を実施していくほか、地元内オプショナルツアーの検討など、クルーズ乗船客の満足度向上を図ってまいります。



留萌高校吹奏楽部による演奏



お見送り



出港の様子

（留萌市地域振興部港湾・再生可能エネルギー室）

RUMOI SUP FESTIVAL 2025 開催！

令和7年8月31日（日）に、
留萌港南岸地区において、
「RUMOI SUP FESTIVAL
2025」が開催されました！



大会の様子（空撮）

留萌市では、市内及び留萌管内を新たなアウトドアフィールドとして広く周知していくことを目的に、RUMOI SUP FESTIVAL 実行委員会が主催となり、留萌港内で初となるSUP（スタンドアップパドルボード）レースを企画しました。

本大会は、SUPA（日本スタンドアップパドルボード協会）公認レースも兼ねており、全国から約100人の選手が来留し、レースに参加されました！

（大会種目）

- ・6km（14ft以下 男子・女子）
- ・6km（12.6ft以下 男子・女子）
- ・3km（14ft以下 男子・女子）
- ・3km（12.6ft以下 男子・女子）
- ・1km（ジュニア・ファンレース）
- ・1km（ドッグサップ）



表彰式

本大会を皮切りに、留萌市のアウトドア観光の更なる推進を目指すとともに、来年度以降も継続して開催していくため、関係機関との円滑な調整を進めてまいります。



大会の様子

（留萌市地域振興部港湾・再生可能エネルギー室）

令和7年度枝幸港みなと見学会開催！

枝幸港では、枝幸小学校の児童を対象に稚内開発建設部稚内港湾事務所主催による「みなと見学会」を開催しており、今年は7月17日（木）に開催しました。

今年度は、総合学習の一環として5年生を対象に実施していただきました。児童たちは、港湾業務艇「りんどう」に乗船し、令和7年4月に完成した屋根施設の効果や地上から見るできない防波堤や岸壁の水中部の深さ等の説明を熱心に聞いていました。また、船外に出て、風を体感しながら、枝幸港内の施設や港町を海から見た景色を楽しんで見学していました。



「りんどう」の乗船後に行われた宗谷地区水産技術普及指導所職員による「枝幸町の水産」についての講話では、動画やパワーポイントを使うなど、小学生にもわかりやすい内容であり、時折クイズが出題されるなど、児童達は楽しみながら講話を聞いていました。



見学会終了後には、港湾局の学習教材、海上保安協会やNPO法人北海道みなとの文化振興機構のオリジナルグッズ等を参加児童に配布しました。

後日、参加児童からいただいたお礼の寄せ書きでは、大変喜んでいる様子でした。

（枝幸町水産商工課）

枝幸港

屋根付き岸壁でホタテ無料配布開催！

枝幸町では、枝幸漁業協同組合・枝幸ほたて漁業共同企業体の共催により、6月21日（土）及び6月28日（土）の2週にわたり、町内全世帯（3,574世帯）を対象に3回目となるホタテ貝の無料配布を実施しました。

6月28日に実施した配布では、5棟完成した「枝幸港屋根付き岸壁」でドライブスルー方式で実施し、当日の早朝に水揚げされたばかりの新鮮なホタテ貝（1袋約28枚入り）を配布しました。

配布開始時刻の30分前には、ホタテ貝を受け取りに来た町民の方の車列が長蛇になるほどの賑わいを見せ、受け取った町民の方々は「お刺身やバター焼きなどを楽しみたい」と笑顔を見せて受け取っていました。

今回初めて「枝幸港屋根付き岸壁」で無料配布を実施したことで、訪れた町民の皆さんに屋根付き岸壁を知ってもらう機会になりました。



（枝幸町水産商工課）

Sea級グルメinあおもり 北海道のみなとオアシスが準優勝！

9月27日(土)～28日(日)の2日間、第16回みなとオアシスSea級グルメ全国大会inあおもりが開催されました。

北海道からは室蘭市・苫小牧市・函館市・留萌市・稚内市・紋別市・利尻富士町・利尻町のみなとオアシスが参加するなど、全国から26のみなとオアシスが出展し、全国のご当地グルメに大勢の市民や観光客が舌鼓を打ちました。

来場者の投票によりSea級グルメの順位が決定され、**みなとオアシスりしりとう・くつがたの「利尻タコカツ串」が準優勝、みなとオアシスもんべつの「ホタテステーキ」が3位入賞**となりました。

投票結果は以下のとおりとなりました。

- 優 勝 : みなとオアシス沼津（沼津あじフライたるたるサンド）
- 準 優 勝 : **みなとオアシスりしりとう・くつがた（利尻タコカツ串）**
- 第 3 位 : **みなとオアシスもんべつ（ホタテステーキ）**
- 優 秀 賞 : みなとオアシスみやこ（真崎焼き）
 みなとオアシス広島（広島かき味噌焼きそば）
 みなとオアシス境港（燻製境港サーモンを使った海鮮いぶし丼）
 みなとオアシス和倉温泉、みなとオアシス七尾（かに汁）



準優勝：みなとオアシスりしりとう・くつがた



3位：みなとオアシスもんべつ



みなとオアシスりしりとう・くつがたの出展ブース



みなとオアシスもんべつの出展ブース
(次ページへ続く)

Sea級グルメinあおもり 北海道のみなとオアシスが準優勝！



みなとオアシス室蘭の出展ブース



みなとオアシス苫小牧の出展ブース



みなとオアシス函館の出展ブース



みなとオアシスるもいの出展ブース



みなとオアシスわっかないの出展ブース



みなとオアシスりしりとう・おしどまり
の出展ブース

2日間で延べ62,000人が来場し、大盛況のうちに大会は幕を閉じました。今回の成果を弾みに Sea級グルメの地元での普及やみなとオアシス間の交流など「みなと」を通じた地域の活性化につながることが期待されます。

(港湾空港部 港湾計画課)

「北海道松前沖」と「北海道檜山沖」が促進区域に指定

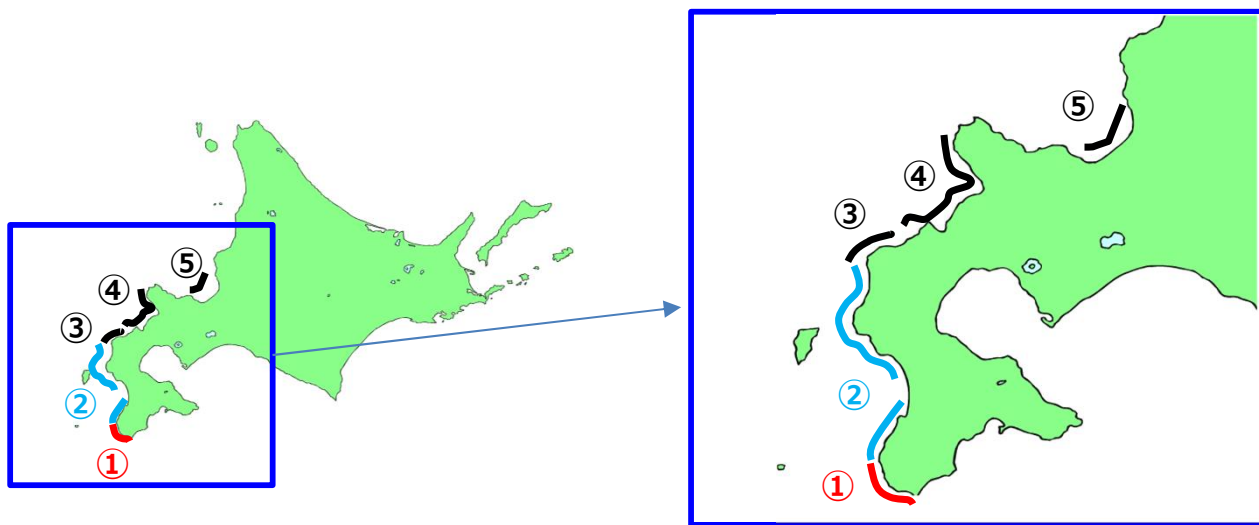
令和7年7月30日、経済産業大臣及び国土交通大臣は、「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律」に基づき、北海道内の海域では初めて洋上風力発電を重点的に整備する「促進区域」に、「① 松前沖」及び「② 檜山沖」の2海域を指定しました。今後、発電事業者の選定に向けた公募手続きが行われることになります。

北海道開発局では、同日付で新たに「海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域内海域占用等許可規則」を制定し、また、9月30日付で「占用料及び土砂採取料」の額を定めました。

今後、港湾行政課において、促進区域内海域の占用等に係る事務手続きを担当します。

詳細は、[北海道開発局ホームページ](#)をご覧ください。

北海道の海域における再エネ海域利用法に基づく区域指定の進捗状況



番号	海 域	形 式	進捗状況
①	松前沖	着床式	「促進区域」(R7.7～)
②	檜山沖	着床式	「促進区域」(R7.7～)
③	島牧沖	着床式	「有望区域」(R5.5～)
		浮体式	「一定の準備段階に進んでいる区域」(R5.10～)
④	岩宇・南後志地区沖	着床式	「有望区域」(R5.5～)
		浮体式	「一定の準備段階に進んでいる区域」(R5.10～)
⑤	石狩市沖	着床式	「有望区域」(R5.5～)